

二次採用【提出書類確認表】

※提出書類はクリアファイル等に入れ、確認表を一番上にして提出してください。

学籍番号 ※頭文字のアルファベ ットは除く		(ふりがな) 氏 名		休学期間の有無	ある ・ ない
自宅電話番号		携帯番号		休学期間	20 年 月 ～ 20 年 月
所属 ○をつける	児童学部 ・ 栄養学部 ・ 家政学部 ・ 人文学部 ・ 健康科学部 ・ 子ども支援学部 ・ 短期大学部				

▼生計維持者（例：父母）の連絡先 ※収入がなくても原則父母は生計維持者です ※父子・母子家庭の場合はその旨を備考欄に記入してください

	氏 名	携帯番号	備考
生計維持者①			
生計維持者②			

【今回奨学金を申し込む全ての方へ 必ず以下の項目をすべて読み、理解したら☑してください】

- ☐ 1. 奨学生となった場合、学修活動やその他生活の全般を通じて、奨学生としてふさわしい態度・行動が求められることを理解している。
- ☐ 2. 奨学金制度の目的は、能力のある学生が経済的理由で修学をあきらめることのないよう支援する、ということを理解し、勉学に励む意欲が十分にある。
- ☐ 3. 奨学生として必要なすべての手続きを、決められた期限までに行わなくてはならないことを理解している。
- ☐ 4. 日本学生支援機構奨学金に関する連絡は原則ポータルでおこなう。そのため定期的なポータルサイトの確認が重要であることを理解している。
- ☐ 5. 日本学生支援機構奨学金に関する大学からの電話連絡は（板橋キャンパス 03-3961-6193または03-3961-2079）（狭山キャンパス 04-2952-1626）から発信する。あらかじめ携帯電話にこの番号を登録し、着信があった場合は折り返し連絡をすることを理解している。

【今回貸与奨学金を申し込む方へ 必ず以下の項目をすべて読み、理解したら☑してください】

- ☐ 6. 貸与奨学金（第一種・第二種奨学金）は本人名義で借用し、卒業後、返還の義務があることを理解している。

※こちらの項目は人物評価に使用します。チェックのない場合は推薦できませんので、ご了承ください。

今回奨学金を申し込むすべての方の提出書類					※提出する書類の本人確認欄に○を記入してください	
NO	対象者	提出書類	本人確認	大学確認	備考	
1	全員	提出書類確認表（本紙） ※A4両面印刷				
2	（該当者のみ） 海外に居住し、マイナンバーを提出できない生計維持者がいる場合	日本学生支援機構ホームページを確認し、必要書類を提出してください 				

高等教育の修学支援新制度（給付奨学金+授業料支援 ※多子世帯に対する授業料等支援含む）を申し込む方の提出書類					※提出する書類の本人確認欄に○を記入してください	
NO	対象者	提出書類	本人確認	大学確認	備考	
1	全員	学修計画書 ※A4両面印刷 手書きの場合、消せるペンは使用不可です。書き間違いは書き直してください。PC入力可。 K-PORTに提出したら、☑をつけてください。 書式や提出方法や大学HPに掲載しています。 ☐ K-PORTに提出しました（ 月 日）				
2	全員 「大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請」	希望する認定事由の☐に✓をつけてください（両方に✓をつけても大丈夫です） ☐ 授業料等負担が困難 ☐ 多子世帯				

（裏面に続きます）

貸与奨学金（第一種・第二種・併用）を申し込む方の提出書類			※提出する書類の本人確認欄に○を記入してください		
NO	対象者	提出書類	本人確認	大学確認	備考
1	今回貸与奨学金のみを申し込む方で、次の①から⑤のどれかにあてはまる方 ①第一種を申し込む方 ②併用（第一種・第二種）を申し込む方 ③現在第一種を貸与中で、今回二種を追加したい方 ④現在第二種を貸与中で、今回一種を追加したい方 ⑤現在第二種を貸与中で、今回一種に変更したい方	学修計画書 ※A4両面印刷 手書きの場合、消せるペンを使用不可です。書き間違いは書き直してください。PC入力可。 K-PORTに提出したら、☑をつけてください。 書式や提出方法や大学HPに掲載しています。 ☐ K-PORTに提出しました（ 月 日）			
2	生計維持者 ① あてはまる本人確認欄に○をしてください	2024年1月1日以前から同じ勤務先	提出書類はありません		
		2024年1月2日以降転職し減収した	家計基準で第一希望の貸与奨学金が不採用となる場合、直近の収入での再審査を希望することができます。 別紙①「生計維持者の転職に伴う家計基準再審査について」を必ず確認してください。 ・これからインターネットで入力する際、必ず 「再審査を希望します」 を選択してください。 ※再審査を希望しない方は提出書類はありません。		
		2024年1月2日以降に転職したが、収入は変わらないまたは増えた	提出書類はありません		
		2024年1月1日以前から無職	提出書類はありません		
		2024年1月2日以降に退職または廃業し、現在無職である	在学採用での申請ではなく、緊急応急採用での申請になります。 退職または廃業された証明書類の提出が必要です。 電子版「貸与奨学金案内」（赤色の冊子）47から56ページを確認し、以下の書類を提出してください。 1.「貸与奨学金（緊急採用・応急採用）証明書類提出書」 ※A4両面印刷 2.証明書類		
3	生計維持者 ② あてはまる本人確認欄に○をしてください	2024年1月1日以前から同じ勤務先	提出書類はありません		
		2024年1月2日以降転職し減収した	家計基準で第一希望の貸与奨学金が不採用となる場合、直近の収入での再審査を希望することができます。 別紙①「生計維持者の転職に伴う家計基準再審査について」を必ず確認してください。 ・これからインターネットで入力する際、必ず 「再審査を希望します」 を選択してください。 ※再審査を希望しない方は提出書類はありません。		
		2024年1月2日以降に転職したが、収入は変わらないまたは増えた	提出書類はありません		
		2024年1月1日以前から無職	提出書類はありません		
		2024年1月2日以降に退職または廃業し、現在無職である	在学採用での申請ではなく、緊急応急採用での申請になります。 退職または廃業された証明書類の提出が必要です。 電子版「貸与奨学金案内」（赤色の冊子）47から56ページを確認し、以下の書類を提出してください。 1.「貸与奨学金（緊急採用・応急採用）証明書類提出書」 ※A4両面印刷 2.証明書類		

▼貸与奨学金を申し込む方へ

返還シミュレーションを行い、貸与総額・返還総額を確認してみましょう。

【奨学金貸与・返還シミュレーション】

貸与奨学金は、在学中に借りた奨学金を卒業後に毎月返還していく制度です。
いくら奨学金を借りると、将来何年間毎月いくら返還していくことになるのか、シミュレーションで確認しておきましょう。

奨学金貸与・返還シミュレーションURL <http://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>

※第二種の貸与利率は上限の3％でシミュレーションしてみましょう。

